

手を貸そう  
LEND A HAND

# IBARAKI ROTARY

## Club Weekly Bulletin

RI第2660地区 茨木ロータリークラブ 創立 昭和34年(1959年)12月23日



事務局 大阪府茨木市上中条一丁目9-20 茨木商工会議所 TEL.(072)622-2255 〒567-0881  
 例会 毎水曜日12時30分 いばらき京都ホテル 茨木市中穂積一丁目1-10 TEL.(072)620-2121  
 会長/簡 仁一 幹事/掛谷 建郎 会報委員長/吉江 建郎  
 委員/山口.山岡 木本



姉妹クラブ:台北西北区扶輪  
 友好クラブ:インドネシア・チネレ

No.16 平成15年10月29日

本日の卓話  
 10月29日(水)  
 「税あれこれ」  
 茨木税務署長 炭崎耕三氏

### 例会記録

第2166 回例会 10月22日(水)晴  
 ロータリーソング「手に手つないで」斉唱  
 ゲスト・スピーカーご紹介  
 地村 保様(拉致被害者地村保志様の父)  
 塚本祐子様(地村さんを支援し子供の帰国を願う奈良市民の会)  
 ビジターご紹介  
 塩谷嘉太郎君(茨木東RC)  
 堀 裕君(茨木東RC)  
 中村 忍君(茨木東RC)

### 会長の時間 簡 仁一 会長

簡会長が本日は初めての例会欠席で私が代わりに務めさせていただきます。

本日は、北朝鮮に拉致され帰国されました地村さんのお父さんに卓話をしていただけることになりました。この機会を作っていただいたのは、茨木西RCの大森保延さんです。ありがとうございます。地村さんよろしく申し上げます。また、地村さん支援の会世話役の塚本さんにもお越しいただき、茨木東RCから塩谷会長様始め堀様、中村様も来ていただき、最近会員数が

### 出席報告

| 第2166 回例会 |    |    | 前々回(第2164 回) |    |        |
|-----------|----|----|--------------|----|--------|
| 会員数(免除)   | 出席 | 欠席 | 出席率          | 欠席 | 補正出席率  |
| 34(12)    | 15 | 7  | 68.18%       | 1  | 95.45% |

減り例会出席者も少ないところ、本日は大勢で例会ができます。ありがとうございます。

帰国された人達の家族やその他の多くの拉致された人達が早く日本に帰ってこられるように早急な政府の対応が期待されるところです。

さて今月は職業奉仕月間と米山月間で各委員長からお話をいただきました。ロータリアンは職業を通じて社会に貢献をすると言う基本理念をジョナサンRI会長も今月のロータリーの友で述べておられます。同時に「四つのテスト」を職業人に伝えることの重要性も述べておられます。企業の倫理感が問われるような報道を聞く度にロータリーの心が今もっと広まること大事なことと思います。

米山月間に奨学生のリザ・ムヒダさんにも卓話していただき、帰りたくならないように日本で頑張っていたように協力しなければならぬとおもいます。アジアの留学生を援助し、帰国されてからの活動のなかで日本を理解してくれる人が増えることは大事なことで、そのための寄付金も久保委員長からの要請にご協力おねがいします。

### 幹事報告 掛谷建郎 幹事

- 1) RI及び2660地区連絡事項
- 1) 次年度のガバナー公式訪問に関する問い合わせ
- 2) クラブ例会時の「ノーマイカー」コンテスト(前期)実施要項について 11月20日(木)例会開催 RCが実施対象クラブ(21クラブ)
- 3) ライラ、ニコニコキャンプの反省会の案内(直近3年間のホストクラブ対象) 11/25(火) 於:トヤマビル東館6F
- 4) クラブ事務局OA化動向調査
- 5) 9/1開催の「ガバナーとマスメディアとの懇親会」でガバナーが披露したビジョン「広報元年:より積極的に広報するロータリー」について
- 6) 大阪船場RCより春のライラ報告書

## 2、茨木市、他 R C よりの依頼事項

- 1) 茨木フェスティバル報告会の案内  
11 / 10 (月) 於：オークシアター
- 2) R A C 移動例会「慶徳会子供の家運動会」の案内  
11 / 9 (日) 於：徳秀苑
- 3) 千里メイプルより会報

### 委員会報告

#### 親睦活動委員会

山田慶子委員長

#### 忘年家族親睦会日程ついて

日時：12月17日(水)午後6時

場所：いばらき京都ホテル

#### 米山記念奨学会寄付

中西会員より頂きました

本日までの合計 170,000円

### 卓話

北朝鮮拉致被害者家族 地村 保 様

茨木西 R C 大森保延様より、北朝鮮拉致被害者家族である地村 保様、及び「地村さんを支援し子供の帰国を願う奈良市民の会」代表 塚本祐子様をご紹介頂く。

#### <塚本様ご挨拶>

本日はお招きいただきありがとうございます。私は、奈良市民の会の塚本祐子と申します。奈良と小浜市が姉妹都市ということで地村さんを支援するきっかけとなりました。世論を盛り上げるためには、皆様のお力がいります。どうしても世論を持ち上げて、北の金正日に勝ちたい。まだ371名が拉致されています。その人達を助けるために皆様方のお力が必要です。署名用紙に皆様方の社員やご家族を含めて全員の方の署名をお願いしたいのです。どうかご支援をお願いいたします。

#### <地村保様のお話>

皆さんこんにちは、私は25年間、子供に一目でも早く合いたいと思って頑張ってきました。皆さんの支援の力で、日朝会談後、5人が帰ってきました。私は常々、息子達には、帰国出来たのは、「皆さんのお陰であり、有難く思えよ、政府が動いたのでも、外務省が動いたのでもなく、国民の皆さんがお前たちを助けてくれたんや」という話をしています。

今5人が帰ってきましたが、私にとっては、人質という形でまだ孫達5人が残されています、その孫たちを1日も早く帰国させるには、これまた皆様の力が無ければ、政府が動かないと思っています。皆さんの力が政府を動かすと私は確信しております。世論をあげるにはやっぱり署名しかありません。帰国した5人



の表情を見ておられますと同級生や親類の前で笑う笑顔は、23年前に戻りましたけれども、時たま、まだ子供が向こうに残っておるといった暗い表情をします。子供の話になり、暗い表情になった時は、「父ちゃんらは25年掛かってやっとお前らの顔が見られたんや、お前らはまだ帰ってきて1年しかたっておらんじゃないか」と言って力付けています。子供のことについては、息子達も、私らの経験したことを今味わっているんだと思っています。そんな表情を直してやるためにも、もう一と気張り頑張りたいと思っています。

2,3日前、細田官房副長官と、中山参与さんが来られ、「1年間何の進展もなくして申し訳なかった」と詫言の言葉がありました。日本の外交は20年前から変わっていません。そんな断りの言葉は、20年前から聞き飽きています。(そんなことより)「これからどうするということを聴かせてくれ」と、私は文句を言いました。そんな詫言を聴いて「ああそうですか」というような私ではありません。「北朝鮮が反論したら、その上をまた反論するような、もう少し毅然とした態度をとる外務省でないといけない」と、外務大臣にも一言文句を言っております。北朝鮮から「拉致はもう解決済みである」との反論を受け、黙ってしまうというような外務大臣では納得いかん。「拉致が解決済みや」というのなら、「拉致の解決はまだやないか、現に子供が残っておるやないか、拉致を認めたからには、全員を帰すのが、順当ではないか」と言う反論をなぜしないのかと、福田官房長官にも、細田監房副長官にも、中山参与さんにも被害者家族としての心情を直接話しました。地道なことではありますが、皆さんに協力していただいた署名を、私は、政府に対しての被害者家族の抗議の形で、提出するつもりであります。皆さんどうか私の孫たちのため、また蓮池さんの孫たちのため政府を動かしていただきたいと思っています。

帰ってきた息子達は、まだ子供が残っている関係で、表に立つのはもう暫く自重しようと思っています。北朝鮮は、何をするか分からない国だけに、いま表に出て署名活動とか、抗議行動になんか参加すれば、どうゆうこともし兼ねません。子供達が帰ってきたら、

お前らは被害者家族として、まだ不明確な人、特定失踪者や100名近い疑惑の人達の解明が済むまでは、その人らの為に、運動をしなきゃいかんぞと言いつけられています。北朝鮮との会談は、なかなか思うように進まず、政府を動かすには、やっぱり皆様にお願ひしなきゃと、ことあるごとに、集会にも参加しています。

20年間と言うもの、政府も警察も取り上げてくれなかった心外な思いがあります。小泉さんが日朝会談から返ってきてからは、大変な反響で、街頭署名をしても、列を作ってご協力をいただけます。大変心強く有難いことでもあります。この機会をなくしてはいけないと思ひ一生懸命お願ひに回っています。茨木ロータリーの皆様においても、どうかこの私どもの息子の孫のため、また、特定失踪者の解明のため、力になっていただきたいと思います。

ところで、現国会議員の中にもまだまだ拉致ということについて本当の北朝鮮のことを知らない人がいます。また、子供が帰ってきてからというものの平を返したように、私らが頑張ったおかげで帰ってきたんだというような、まるで自分一人が動いてくれたような口ぶりでお祝いに来ってくれる議員もいます。署名運動をお願ひに行った時、「北朝鮮はそのようなことをする国ではない。何か証拠でもあるのか、そんな曖昧なことで署名は出来ない」といって、渋って署名してくれなかった国会議員もおります。それが、帰ってきてからというものの、いの一番に陣中見舞いのように家に来て、「よかったよかった」と言って来ますが、腹の中では、「あの時なぜ協力してくれなかったのか」と言いたいところ、それもあんまりと思ひ、一応お礼はしています。日本の国会議員にそのような人がいます。だから、今度の選挙では、皆さんどうか 拉致のことを分かってくれる議員を選んでいただきたい。私は国会で云々言うような身分にもありませんので、国民の皆さんにこうしてお願ひに参っております。どうか皆さんも北朝鮮の拉致ということをもうひとつ考えていただいて、署名にご協力をお願ひ申し上げまして、私のお願ひのご挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。

#### 壮行会

橋本秀雄会員

クラブWCS事業で、国際奉仕山口委員長と長澤副委員長にインドネシアへ行っていただきます。ご苦労様です 健闘を祈って乾杯。

#### ニコニコ箱

ホームクラブ皆出席 高島  
大森保延様本日のお世話有難うございます 中西  
大森保延様、塩谷会長様はじめ茨木東RCの会員様に感謝、地村さん有難うございました 掛谷  
週刊朝日に病院の手術が載りました 河原崎  
地村さん卓話有難うございました 山口

地村さんの卓話有難うございました 吉江  
2週休ませて頂きました 山田  
家族親睦会、親睦ゴルフの写真をいただいて  
秋山、橋本(淳)、橋本(秀)、笠原、河原崎、中西  
中江、中村、松尾、田中、坂井(純)、高島、戸川  
山田、山口、吉江

赤い羽根募金 ￥1,500

地村さん支援箱 ￥54,000

本日計 96,500円

累計 883,309円

#### 次回卓話

「ロータリー財団月間」

地区R財団委員会副委員長

横山守雄氏